カワセミハウス通信 34 号

カワセミハウスシンボル
こもれびくん©蟹江杏

2025 年 8 月

日野市立カワセミハウスは、日野市を象徴する緑と清流に包まれた黒川清流公園のすぐ近くにある、人と人をつなぎ「プラスアルファ」を生み出す場所です。
《だれでも気軽に来られる、居心地の良い居場所づくりを目指しています！》

カワセミハウスの講座・イベント・活動《概ね 5 月～10 月》

ホタルのゆうべ　2025

環境分科会イベント「ホタルのゆうべ」は今年で 4 年目になるが、本年は 6 月 7 日㈯, 11 日㈬、13 日㈮の 3 日の開催とした。

△　観察前に行われた説明の風景

昨年の参加者アンケートからも非常に感動し喜んでもらえたが､過去の抽選で決定された参加者は希望者の 1/10～1/8 だった。足元の悪い場所で、夜のイベント、蛍の数も多くないので、1 回の参加者は増やせない。開催日を増やすことにした。また、昨年までは外部講師に観察前の説明を依頼してきたが､市民環境大学 OB 会のニュースレター記事を基にパネルを作成し説明に使用するとともに、同時期開催の環境パネル展に出展し、できるだけ多くの人に見ていただくことにした。分科会のメンバー4 名に加えて黒川マイスター修了生 7 名のスタッフにより観察会を実施した。

観察前の説明に際し、蛍の一生、生存環境と餌となるカワニナについてとホタル観察マナーの印刷物を配布した。6 月 4 日㈬スタッフで下見を、湧水 5 地点で計 18 匹を観察できた。昨年の 6 月 15 日 11 匹より多く観察でき、実施を早めた事は正解だったようだ。1 回目 7 日はイベント参加者以外の人も多く観察マナー印刷物を配布して協力を求めることも多々あった。下見の御陰か最初の地点から容易に蛍を見つけることができ、計 18 匹。2 回目、雨上がりの時間帯で、最初は雨露で紛らわしかったが、14 匹観察できた。3 回目は風があり涼しかったが、湧き水池付近で何匹もの飛び交う姿に皆が大喜びで、計 14 匹観察できた。

地球温暖化の危機が叫ばれる今日、黒川清流公園の湧水は年中絶えることなく 20℃以下に保たれていることや雑木林の緑多き環境が酷暑の軽減に寄与していると思われる。夏季に生い茂った木々の葉は成虫ホタルのシェルターとなる。人為的介入なくともホタルが毎年子孫を残し継代(けいだい)、生存維持できるのはこの適切な水と緑の環境が維持されているからであり、今後とも東京都や日野市の行政と住民が一体となってこの環境を守らねばならない。

カワセミハウス協議会環境分科会　三村　聰

△　さあ！　いよいよホタルの観察へ

三　線　の　会　の　活　動

カワセミハウス協議会に参加する団体の活動をご紹介します。

△　三線の練習風景

私達三線の会は、沖縄の楽器三線で、毎週火曜日にカワセミハウスで練習しているグループです。

沖縄は、歌・三線と言って歌をうたって、それに三線の音色を合わせるとの事ですが、歌と三線の両方がいかに大変かを実感しています。

そして、三線を通じて沖縄の歴史や現状なども話し合い、沖縄の方々に寄り添える三線の演奏を心掛けています。

そんな練習の成果を毎月の**「黒川かわせみサロン」**で披露させて頂き、人前での演奏で舞台度胸を鍛え、時々施設やお祭りなどで、「ブーゲンビリア」と言う名で演奏させて頂いております。今後は沖縄の踊りエイサーの伴奏(地謡(じかた)と言う)にも力を入れて行きたいと思います。

◁三線の練習風景

▷黒川かわせみサロンでの演奏

是非、機会がありましたら、「黒川かわせみサロン」で三線と一緒に歌いに来て下さい。三線仲間も募集しています。

三線の会　　岡　真弓

みんなの環境セミナー・市民環境大学公開講座
黒川清流公園の夏をさがそう

カワセミハウスの企画開催イベントを紹介します。

7 月 3 日(木)に市民環境大学の公開講座として「黒川清流公園の夏をさがそう」が開催されました。日野の自然を守る会の立川絹代さんの案内で、カワセミハウス敷地および黒川清流公園を歩きながら、樹木や野草の特徴や名前の由来などについての解説を受けました。

△カワセミハウスの花壇前にて

市民大学受講生と一般参加の全 19 名で、暑い中でしたが次々に現れる植物の説明に全員が熱心に聞き入っていました。

△黒川清流公園の「流れ」にて説明

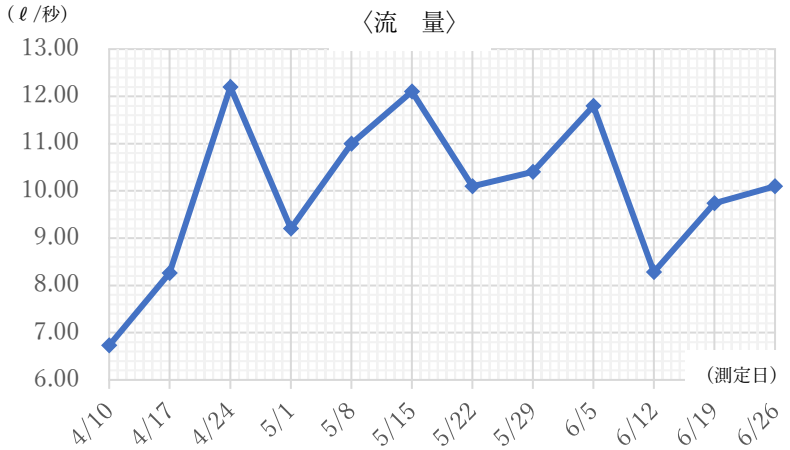
残念ながら時間が足りず、予定していた黒川清流公園の大池までたどり着けませんでしたが、参加者からは、新たな花や実を知ることができた、色々な植物の詳しい説明を聞くことができた、植物の種類の多さに驚いた、さらに勉強してみたい、などの感想をいただきました。

特に印象に残った点としては、コブシやエゴノキの実、湿地の植物としてアブラチャンとハンノキ、季節の花であるノカンゾウやミゾホオズキなどの意見がありました。

この講座は毎年開催していますが、近年の気候を受けて生物季節も変動しているようであり、また何より暑さが厳しいため、講師からは今後の開催時期について検討してもよいのでは、との話がありました。　　カワセミハウス　原　正明

カ　ワ　セ　ミ　ハ　ウ　ス　の　調　査　・　報　告

黒川清流公園における水路(あずまや池出口)での湧水量測定結果(2025 年 4 月～6 月)
カワセミハウスで、2017 年 4 月より開始した湧水量の観測は 9 年目に入りました。



測定日	4 月	5 月	6 月
平均流量 (ℓ/S)	9.06	10.56	9.98
月間推定流量 (t)	23,484	28,284	25,868
降水量 (㎜)	152.5	238.5	58.0

2025 年 4 月から 6 月までの 3 か月間の推定流量は 77,636t で月平均は 25,879t、2025 年 1 月から 3 月まで 3 か月間の推定流量(30,939t)の月平均(10,313)の約 2.51 倍になりました。

流量に関連する降水量は、4 月から 6 月まで 449 ㎜で月平均は 150 ㎜、1 月から 3 月までは 163.5 ㎜で月平均は 54.5 ㎜となり、2.75 倍でした。

TOPIC

暑　さ　対　策

ここ数年で、夏の暑さは非常に厳しくなっています。「熱中症」という言葉が普及されてから久しくなり、「猛暑日」を超えた「酷暑日」(最高気温４０℃越え)という言葉も２０２２年頃から使われるようになってきました。原因とされる「地球温暖化」問題は依然進行しており、その影響のひとつである「気候変動」問題による台風等の災害激甚化などと合わせて、私たちの日常生活を脅かしています。

これまでも「地球温暖化」問題対策の取り組みは様々な方法で行われてきましたが、解決には至っていません。私たちへの影響が年々大きくなっている以上、この影響を少しでも軽減もしくは回避するという考え方を「適応」と呼びます。対して、二酸化炭素の排出削減など、影響の原因を取り除いていくという考え方を「緩和」と呼びます。

暑さの「適応」策として、「暑熱順化」という考え方があります。暑熱順化とは、簡単に言うと体が暑さに慣れることです。暑い日が続くと、体は次第に暑さに慣れて(暑熱順化)、暑さに強くなります。本格的な暑さが来る前に、運動や入浴等で体温の上昇に慣れておくことで、熱中症リスクを下げておくことが出来ます。

日野市はこの啓発として東京都と連携し、令和７年５月 10 日㈯に暑熱順化に関する講座をイオンモール多摩平の森で行いました。他にも、これまで高齢者向けに整備していた涼み処「クールスポット」に加えて、改正気候変動適応法に定められている「クーリングシェルター」の整備も進めており、外出時に休憩して涼むことのできる場所を確保しています。

(日野市立カワセミハウスもクーリングシェルター該当施設となっております。)

温室効果ガスの排出を削減する「緩和」策を進めなければ、影響は悪化していく一方です。しかし、すでに起きている影響に「適応」しなければ、熱中症などのリスクは高くなってしまいます。通気性の良い衣服を選んだり、水分をこまめに補給するなど、日々の生活で出来る対策もしっかりとっていきましょう。

環境政策課　環境政策係　福嶋健裕

各種活動等の報告

黒川マイスター講座と黒川マイスターの活動報告

・5/17㈯黒川マイスターの活動(植物の名札作り等)
・5/24㈯第１回黒川マイスター講座(開講式　他)
・6/7㈯黒マイの活動(オオブタクサ引抜大作戦に参加)
・6/21㈯第２回黒川マイスター講座(水生昆虫・昆虫)
・7/５㈯黒川マイスターの活動
・7/12㈯黒川マイスターの活動
（両日共にキツネノカミソリ生育地の草刈り）
・7/19㈯第３回黒川マイスター講座(地形・地質)

環境分科会の活動報告

・6/7㈯～6/21㈯カワセミハウス環境パネル展
・6/7㈯・6/11㈬・6/13㈮「ホタルのゆうべ」
・7/30㈬「黒川清流公園でセミの羽化を見よう！」

カワセミハウスの企画開催イベントの報告

5/17㈯みんなの環境セミナー「駅のツバメ」
7/3㈭市民環境大学公開講座「黒川清流公園の夏をさがそう」

お知らせ

黒川マイスター講座(10 月までの開催日)・8/23㈯・9/13㈯・10/18㈯

カワセミハウスの企画開催イベント
①7/26㈯～8/11㈪㊗カワセミハウス写真展「日野のトンボたち」
②9/13㈯みんなの環境セミナー「トコロジストになろう！」
③9/20㈯みんなの環境セミナー・雑木林ボランティア講座公開講座「里山づくり」

黒川かわせみサロン
8 月・9 月・10 月の開催予定日は次のとおりです。
①8/5㈫，②9/2㈫，③10/7㈫

市民環境大学　2025 年度**後期**日程
①10/9，②10/16，③10/23，④10/30，⑤11/6，⑥11/13，⑦11/20，⑧11/27，⑨12/4，⑩12/11
(すべて木曜日の午前 10 時から開催します。)

学生団体 C-plant による「まるっと」
8 月・9 月・10 月の開催予定日は次のとおりです。
①8/10㈰，②9/14㈰，③10/5㈰

カワセミハウス環境分科会
①8/3㈰観察会「川の生きものをさがそう！」
②8/16㈯藍の生葉で型染めをしよう
③9/14㈰浅川ネイチャーズスタディー
④10/25㈯セミナー「はじめての昆虫食」

実践女子大学須賀ゼミによるイベント
の開催予定は次のとおりです。
〇布川ファーマーズマーケット
①10/11㈯オクトーバーフェスト内にて

カ　ワ　セ　ミ　ハ　ウ　ス　協　議　会

2025 年度第 1 回カワセミハウス協議会は 5 月 10 日㈯に、第 2 回カワセミハウス協議会は 7 月 26 日㈯に開催されました。

今年度のオオブタクサ引き抜き大作戦(6 月 7 日㈯開催)も多くの皆様にご参加頂きました。ありがとうございました。

2025 年度の**第 3 回カワセミハウス協議会**は、**11 月 29 日㈯**に開催されます。

日野市立カワセミハウス
住所：〒191-0052　日野市東豊田 3-26-1
電話／FAX：042-581-1164
メールアドレス：
kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp
開館時間：9：00～21：30
休館日：毎週月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

アクセス：JR 中央線、豊田駅から徒歩約 7 分
※駐車場はございません。

カワセミハウスの最新情報

X（旧 Twitter）
ID：hino_Kawasemi
◆カワセミハウス HP
URL
http://www.city/hino.lg.jp/kawasemihouse/index